

地域社会・家庭・保護者

教育目標

進んで学び

豊かな心をもった

たくましい生徒

目指す生徒像

夢を持って
主体的に学ぶ生徒

思いやりの心で 居心地の良い
集団をつくる生徒

自らを律し 望ましい
生活リズムを刻む生徒

保小中連携

学習意欲と確かな学力
～学び合い、家庭学習～

人間関係づくり
～挨拶、異年齢活動～

自らを鍛える気概
～生活習慣と体力づくり～

笑顔あふれるあたたかい学校

①夢②思いやり③生活リズムをもって「自律する力と優しさ」を育む
～「朝日中プライド」自分の学校に誇りが持てる～

<知育>

確かな学力の向上と学力保障

◎学び合いのある授業と単元テスト

★成果目標

- ① 「他者と関わり合いながら自分の考えをもったり、整理したりすることができた」と答える生徒を80%以上にする。
- ② 平日・休日とも1時間以上の家庭学習をした生徒を80%以上にする。

★具体的取組

- ① 小単元ごとに生徒に見通しをたせるような学習指導を行う。
 - ・課題設定の仕方を工夫する。
 - ・ホワイトボードやタブレットを活用した学習形態を設定する。
- ② 定期テストを廃止し、教科毎の単元テストASTを継続する。
 - ・終学活で手帳を活用し、家庭学習計画を立て、時間を確保する。
 - ・タブレット端末を活用し、自学として学習の定着を図る。

<徳育>

豊かな心と社会性の育成

◎学年担任制・複数担当制の実施

★成果目標

- ① 「自分の学級や学年は居心地が良いと思う」という問いに「よくあてはまる」とする生徒の割合を80%以上にする。
- ② アンケートで「状況や理由に関わらず、いじめは絶対にはならないことだ」と回答する生徒の割合を100%にする。

★具体的取組

- ① 級友の良さを伝え合う活動を継続し、自尊感情を高め、居心地の良い学級・学年を育てる。
 - ・他者を意識した行事の振り返りを行い、メッセージを交換する。
- ② 道徳、学活、総合は学年体制で行い、多様な価値観に触れる。
 - ・全学年ローテーション道徳
 - ・生徒主体のきまりの見直し
 - ・全学年で学年担任制

<体育>

健やかな体の育成

◎Forsite手帳に生活記録を残す

★成果目標

- ① 「メディアの使用時間を見直し、生徒会で示されたメディア目標を達成した」と答える生徒の割合を90%以上にする。
- ② 「他者と関わりあいながら、体育授業や体育的行事に意欲的に取り組んだ」と答える生徒の割合を90%以上にする。

★具体的取組

- ① 朝型の生活リズムを育成し、落ち着いて家庭で過ごす環境整備を行う。小中で共通取組を実施。
 - ・Forsite手帳に学習・夕食・睡眠等を記録し生活リズムを育てる。
 - ・メディアの生徒会ルール活用
- ② 体力テストを指標とせず、授業への取組意欲を評価する。
 - ・生徒の主体的な取組を促し、持久力と瞬発力の改善を図る。

信頼関係を基盤に、地域とともに歩む学校を目指します

<情報の発信・受信>

- ① ホームページとたよりで生徒の様子をお知らせします。(定期的な更新と発行に務めます。)
- ② PTAや学校運営協議会等で学校の様子をお知らせします。
- ③ 双方向性を大切に情報を共有します。

<郷育の理念に基づく地域との協働>

- ① 授業や特別活動、キャリア教育等で地域との連携を深め、進路を切り拓いていく実力を備えた生徒を育てます。
- ② 地域コーディネーターと連携し地域との協働による学校づくり、地域に貢献できる生徒の育成を進めます。
- ③ コミュニティスクールと関係団体の連携を図ります。

<職員研修による資質の向上>

学び合いのある授業・タブレット端末活用により授業を改善し、生徒の力を伸ばします。

<評価活動>

保護者アンケートや学校運営協議会を実施し、教育活動に生かします。